

学校評議員 平林公男様（信州大学繊維学部応用生物系教授）、中越剛様（PTA会長）、
 宮沢悠子様（PTA副会長）、池田都世子様（同窓会長）、
 半田雄二様（上川原柳町自治会代表）、城田真裕様（上田第三中学校校長）
 小林成子様（上田市教育委員会生涯学習・文化財課青少年係）

令和6年度上田染谷丘高等学校外部評価票

評価 ①十分できている ②おおむね出来ている ③やや不十分である ④不十分である

	外部評価項目	校内自己評価における評価項目	評価			
			①	②	③	④
1	全体として教育計画に沿って適切に進めているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバスの活用 ・コース選択、科目選択における支援 ・国際交流 	3	4		
2	教科・学習指導は適切に進められているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業方法、授業形態の研究・改善 ・自己管理能力の育成 ・補習の実施 	5	2		
3	全体として進路指導は適切に行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学年間の連携・継続性 ・個別面談を重視した支援 ・外部講師の活用 ・社会的・職業的な自立 	4	3		
4	学友会指導、生徒指導、生徒支援は適切に行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣確立 ・生徒指導と相談体制の充実 ・交通安全マナーの育成 	4	3		
5	地域・保護者との連携は適切に行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校 Web による情報発信 ・公開授業・体験入学の実施 ・保護者への進路情報提供 	4	3		
6	教職員の研修は十分に行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT 活用の研究・推進 ・教科内研究の推進 	3	4		
7	施設・設備は適切に管理されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・校内美化の徹底 ・校内ネットワークによる情報共有等 	3	4		
8	本年度重点項目について取り組めたか。	(別紙の重点項目を参照してください)	3	4		

(数字は人数)

学校評議員の皆様からのご意見

- ・職員のベクトルが揃い、目標・重点に協働して向かっていることを強く感じる。探究も素晴らしい成果を上げている。
- ・先生方の生徒に向き合う情熱・愛情を感じ、生徒は幸せだと思いました。
- ・先生方・学校関係者の皆様方の生徒の皆様への想いの強さを感じる。生徒の皆さんもその想いに応えるべく日々の勉学・生活の向上に励まれていることと思います。校内の雰囲気も明るく、風通しの良さを感じる。地域活動やボランティア活動にも積極的に取り組んでおられることも、先生方からだけでなく、いろんな方面から耳に入ってくる。生徒の皆さんが伸び伸び活動できるのは、学校のしっかりとした後ろ盾があるからだと思います。より一層、生徒の皆さんが活躍でき、どの生徒さんも取り残さないよう温かく見守っていただけたらと願います。
- ・学校公式 X アカウントがあると、PTA から意見を吸い上げやすくなったり、活動に参加しやすくなると感じます。
- ・本年度の重点目標「3. 国際教養科を中心に・・・」のⅡにある「興味・関心を高めることができているか」については、「できている」と思います。しかし、「自身の意見や考えをもって、それを生徒が表現できているか」については、弱い気がします。また、「地域貢献や国際貢献に繋がる活動を行うことができたか」についても、国際教養科としての独立科では、普通にとどまっており、他に向けて特記すべきこととしては不足気味であると思います。国際教養科が突出してこそ普通科への波及効果が大きく出てくるのだと思います。そのためには、英語科のみではなく全校体制で国際化に対応していくことが重要であると思います。まずはステークホルダーの意識改革からでしょうか？「トビタテ」等の外部からの資金調達や英語検定などの外部試験実績の積み重ね、国際学部などをもつ大学（ICU など）への進学など、実績が見えてきていない点が少し残念です。「染谷の国際科に行けば、このような将来が開けている」といったものが中学生に見えてこない、なかなか優秀な志願者を集めることが難しいのではないと思います。他県の有名高校にある国際科では、どのような取り組みをしているのか、参考になることは多々あるかと思います。ぜひ、頑張ってくださいと思います。